

必ず取り戻す!

めぐみ、お母さんがきつと助けてあげる。
めぐみがいなくなると長い年月が経ちました。
同じように助けを求めている拉致被害者が
たくさんいるのです。

横田早紀江

初めて母親の着物に袖を通した
横田めぐみさん(当時12歳)。
1977年1月新潟市の自宅前で
父 滋さん撮影。

日本政府は、北朝鮮に対し、認定の有無にかかわらず全ての
拉致被害者を一刻も早く帰国させるよう強く求めています。

政府 拉致問題対策本部

拉致に関する情報をお持ちの方、お問い合わせ、資料請求は、
電子メールアドレス：g.rachi@cas.go.jp、FAX:03-3581-6011までお願いいたします。
ホームページアドレス：http://www.rachi.go.jp、TEL:03-3581-8898

拉致問題

検索